広報
さめがわ

昭和63年
7月号
No. 415
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所



32年連続納税完納をめざして　納税組長会議

毎年行われている恒例の納税組長会議が、6月12日午前10時から山村開発センターで区長さん、組長さん、来賓の方々を迎えて開かれました。

芳賀村長が、31年続いている納税完納を今年も達成していただきたいと出席者の皆さんにお願いしたあと、蛭田村議会議長、藤田県議会副議長、白河県税事務所国分次長から祝辞がありました。

会議では、西山・赤柴の関根栄さんが議長に選任され、村長、各課長から予算や村税、各種事業の説明や協力のお願いをしました。

会議終了後、江竜田地内の林野火災復旧状況、江竜田の滝、鹿角平観光開発事業、竹飛歩学園を視察し、一日の日程を終了しました。

7　月　3　日	河川清掃
7月1日～31日	青少年を非行からまもる全国強調月間
7月21日～8月20日	夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動
7月21日～8月20日	自然に親しむ運動

今月の人口

（7月1日現在）

		前月比
人　口	5,446	（－1）
男	2,691	（＋4）
女	2,755	（－5）
世帯数	1,135	（－1）

江竜田の滝・鹿角平・竹飛歩学園など視察



▲林野火災復旧状況と阿武隈開発事業江竜田団地を視察

▼道路が改良され、最近遠くから訪れる人が多い。初めて江竜田の滝を見た人もいました。(江竜田の滝)



西山少年消防クラブに感謝状

県消防協議会　東白川支部幹部大会

第四一回県消防協会東白川支部幹部大会が、六月九日棚倉町中央公民館で開催されました。

本村消防団からは、第二班長以上の幹部七六名が出席し、地域住民の生命財産を守る消防人として、決意を新たにしました。

大会では、本村西山少年消防クラブ（幹事長我妻光男さん）に日頃の予防消防、防火活動が評価され、感謝状が贈られました。

大会終了後、亀ケ城広場で芳賀村長から各種表彰の伝達が行われました。受賞者は次のとおりです。

【福島県知事表彰】

▼竿頭綬（現場功労）＝鮫川村消防団▼永年勤続章（二五年）＝松本恵治

【日本消防協会長表彰】

▼精績章＝松本恵治▼自治体消防制度40周年記念表彰・功績章＝松崎清次

【福島県消防協会長表彰】

▼功績章＝鈴木辰男▼精勤章＝佐藤弘一、生田目勝利、市川甲子男▼勤続章（二〇年）＝森田守▼永年勤続退職団員感謝状＝須藤泰助、石井隆夫、生田目利夫、蛭田栄次、大森光枝、関根市男、芳賀元治、平久江勝雄、我妻光男、野崎勇次

【福島県消防協会東白川支部長表彰】

▼優良分団＝鮫川村消防団第一分団▼優良団員＝鈴木正巳、北條健治、本郷長、山形仁、渡辺照美、渡辺昭美、岡部一良▼永年勤続団員（一五年）＝鈴木新市、湯坐良政、湯座正、高木繁、関根成男、高野長二、本郷長、斉藤芳信、芳賀登、藤田甫、木之内茂雄、小松恵一、前田正善、鈴木正孝、石井照也▼一般人団体感謝状贈呈＝県南西山少年消防クラブ

固定資産評価審査委員会委員

前田　弘さん
高坂　武明さん　再選される

固定資産評価審査委員の任期満了に伴い、六月の定例村議会の同意を得て、前田弘さん（大字赤坂東野字官代）と高坂武明さん（大字赤坂西野字西）の二名が再選されました。

任期は昭和六十三年六月から三年間で、課税台帳に登録された事項に関する不服を審査決定するなど、重要な任務を担当されます。

納税組長会議



▲竹飛歩学園では、施設、学園の状況の説明と３人の先生の紹介があったあと、清水先生から訪れた組長さん方に御礼のあいさつがありました。



▲鹿角平で観光開発事業の計画を聞く組長さんたち

村消防操法競技会

小型ポンプの部 第4分団
ポンプ車の部 第5分団 優勝

村の消防操法競技会が、六月二十五日午後一時から青少年運動広場で開かれました。

この競技会は、消防団員の基礎的な訓練を行うとともに、消防操法技術の向上を図るため、毎年行われているものです。

この日は、各分団を代表して小型動力ポンプの部七チーム、ポンプ車の部二チームと各分団の幹部役員合わせて一二八名が出場しました。

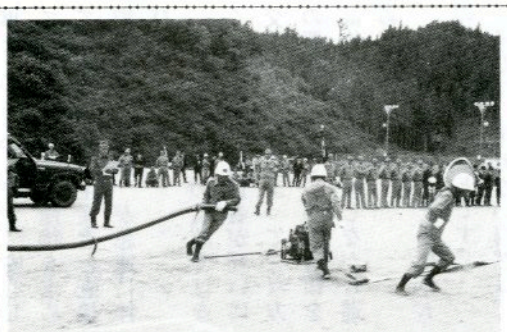
松崎団長、芳賀村長のあいさつ、蛭田村議会議長の祝辞に続いて遠藤棚倉消防署鮫川分署長から競技上の注意があり、第五分団の鈴木正孝さんが選手宣誓を行いました。

競技では、各分団とも連日練習した成果が十分あらわれ、参観者から喚声があがりました。

審査の結果は次のとおりです。

◎小型動力ポンプの部
第一位　第四分団第三班（江竜田）
第二位　第一分団第四班（大塩）
第三位　第二分団第二班（酒垂）

◎ポンプ車の部
第一位　第五分団第一班（広畑）
第二位　第一分団第一班（新宿）



▶7チームが競い合った小型ポンプの部



▶小型ポンプの部で表彰される第4分団



▶ポンプ車の部優勝第5分団

第2回村づくりおもしろ講座

四月に開催した「村づくりおもしろ講座」（村ふる里振興協議会主催）の第二回講義が、六月十五日午後七時から農業技術指導センターで開催されました。

今回は「今、消費者は食卓に何を求めているのか」をテーマに、市民生協埼玉生活協同組合前理事の菊池陽子先生を講師に迎えて行われました。

今回も夜間にもかかわらず、六〇名の受講者があり、熱心に講義に聞きいっていました。

また講師との質疑応答も活発に行われました。

〈菊池陽子先生の講演から〉

今、都市では生活協同組合が急速に大きくなっています。

埼玉市民生協（浦和市）も現在組合員が二二万四千人になり、毎年二万から三万人の組合員が増えています。

なぜ、このように増えるのか。それは、子育て、食事等暮らしの問題に関して相談する相手がいないため、暮らしへの不安が大きくなってきているという背景があるからです。

相談相手がいない、教えてくれる人がいないということは、鮫川村では考えられないことですが、これが都市の現実です。

今、都市住民は食べ物の安全性について高い関心をもっています。

食べることは「生きること」であり、人間にとって最も大事なことだからです。安心して食べられる農畜産物を求めて、都市住民は生産者と直接取引する「産直」が急速に伸びてきています。

これは物だけの交流ではなく、生産者と消費者が互いに交流することによって、双方の要望を満たし、相互信頼を高めていく努力をしながら進めているのです。

農林業を守ることは私たちの生活を守ることです。

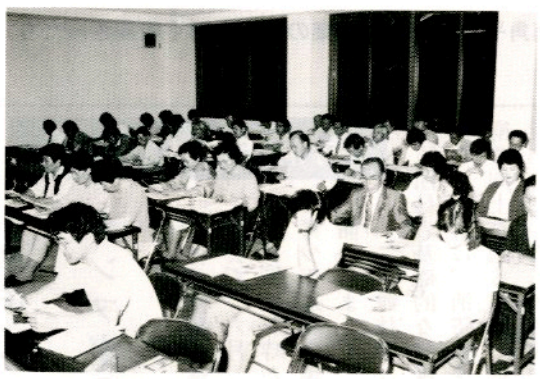
そして、汚れない自然は、よりよい商品を産む基本的条件です。

今、よりよい暮らしをするために、生活を見直し創造することが求められています。

鮫川村はとても良い条件にあるので、この条件を生かすためにも今、おばあちゃんたちの知恵袋を受け継ぐことが大事です。



▲ユーモアを交えながら講義する菊池陽子先生



▲熱心に聞き入る受講生の皆さん

桜の木を鹿角平に植樹

昭和63年初老会

このたび、昭和六十三年初老会（会長白坂久幸さん）の皆さんから村に桜の木一〇本が寄贈され、役員の皆さんの手で鹿角平乾草供給センター後の土手に植栽されました。

鹿角平地内には、村でも観光開発事業で便所、バーベキュー施設などの整備を行っており、今回の植樹で、環境が一段と整備されました。



御礼のことば

いつもお世話になっている竹飛歩学園です。

四月三日に開園をし、たくさんの方々からご援助、お力添えをいただき、三か月が過ぎました。

誠にありがとうございます。

子どもたちも元気に、山に囲まれ木々の緑、小鳥のさえずり、おいしい空気、水と鮫川の生活を満喫しております。

田植え、畑、動物の飼育どれも貴重な体験をすることができました。

未熟な私達ではございますが、これからもよろしくご指導をお願いいたします。

竹飛歩学園一同

福島県知事選挙

9月4日 投票日

積極的に参加を！

昭和六十三年九月十八日任期満了に伴う、第一三回福島県知事選挙の投票日が、来る九月四日（日）に執行されます。

今回の選挙は、今後四年間の県政を託す人を選ぶ大切な選挙であるとともに、来たるべき九〇年代の県政の進路を展望する重要な意義をもつ選挙です。

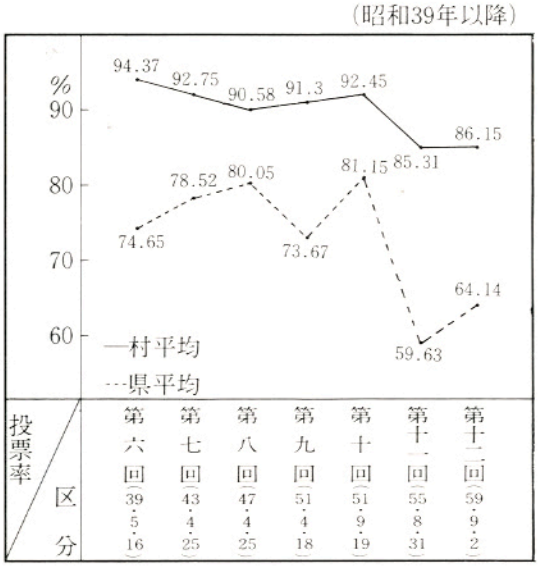
確立された地方自治をさらに健全に発展させるためには、私たちの代表を選ぶ選挙が明るくきれいに行われるとともに、私たち主権者一人一人が積極的に投票に参加することが、極めて重要な働きをもつことになります。

◇**選挙期日** 九月四日（日）

◇**告示日** 八月十五日（月）

福島県知事選挙投票率の推移

（昭和39年以降）



夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

7月21日～8月20日

◇**運動期間** 七月二十一日から八月二十日までの一か月間

◇**運動の重点**

一、過労（いねむり）運転・無謀運転を防止しましょう

二、青少年運転者の交通事故を防止しましょう

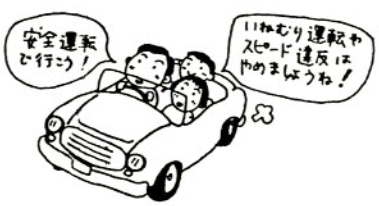
三、高齢者の交通事故を防止しましょう

四、子供の交通事故を防止しましょう

◇**スローガン**

『安全は ゆっくり ゆったり ゆとり ゆずりあい』

―守ります ベルトに速度に 車間距離―



社会を明るくする運動月間

7月1日～31日

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合せ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

また、国民すべての願いである犯罪や非行のない明るい社会の実現に向けて本運動の一層の推進を図ろうとするものです。

なお、法務大臣から委嘱され、社会奉仕の精神をもって、罪を犯した人々の改善更生を助け、犯罪予防のため世論の啓発に努め、地域社会の浄化と個人や公共の福祉に寄与している保護司は次の方々です。

赤坂中野字道少田 鈴木市治さん
赤坂西野字岫長北條 平さん
渡瀬字木之根 遠藤幹雄さん

林地を開発するときは 届け出が必要です

森林は、私たちの生活を守るさまざまな働きを持っています。

森林を農地、住宅地、レクリエーション施設用地等として開発する場合には、この働きをそこなわないようにしなければなりません。

豪雨等による土砂の流出や崩壊、その他の災害が生じないよう、また、飲料水の確保、自然環境の保全に支障がないよう慎重に行わなければなりません。

立木を伐採する場合（しいたけ原木用等としての広葉樹及びスギ、ヒノキ等の針葉樹）樹木の種類、面積の多少を問わず、届け出が必要です。

また、林地の開発を行おうとする方も必ず林業事務所（又は、役場農林課経由）に届け出て、一ヘクタール以上は、県知事の許可、一ヘクタール未満は、安全についての指導を受けてください。

狩猟免許試験

昭和六十三年度の狩猟免許試験が次により行われます。

◇**免許の種類**
甲種…網又はわな
乙種…ライフル銃又は散弾銃
丙種…空気銃又はガス銃

◇**受付期間**
第一回
七月十一日～八月十日
第二回
八月二十日～九月十日

◇**試験期日**
第一回　九月六日(火)
第二回　十月三日(月)

◇**試験会場**
郡山労働福祉会館

◇**受験資格**
県内に住所がある方

◇**受験手数料**　三、二〇〇円

◇**受験手続**
・受験申入用紙の請求
県内の林業事務所で受付します
・提出書類
狩猟免許申請書一部、狩猟免許受験票一枚、写真一枚、医師の診断書一部

その他不明な点は棚倉林業事務所(☎三三-二一一一)へ

自衛官募集

自衛隊では、昭和六十三年度第二次二等陸・海・空士自衛官(男子)の募集を行っています。

入隊を希望される方は次により申し込んでください。

一、募集期間(第二次)
昭和六十三年七月一日～昭和六十三年九月三十日

二、採用試験場等

◎筆記試験
(一)試験期日　毎日(土曜、日曜、祝祭日を除く)
(二)試験場
自衛隊福島地方連絡部白河募集事務所
◎身体検査
(一)検査場　白河保健所
(二)検査実施日　毎週火曜日
三、申込先　白河募集事務所
(白河市字手代町一七-一　電話〇二四八-二四-〇三七二)又は村役場総務課へ



ボランティア活動に感謝

さぎり荘美化作業

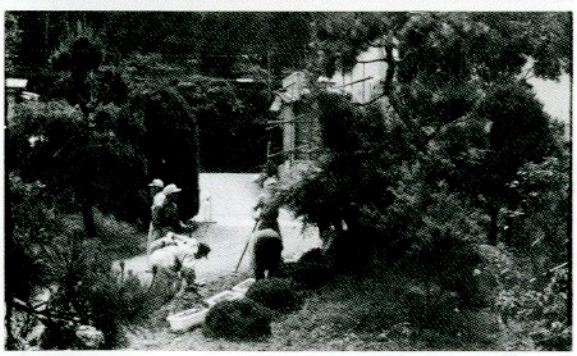
このたび、次の団体の皆さん方から、さぎり荘環境美化にご協力をいただきまして、ありがとうございました。施設周辺がたいへんきれいになりました。

○中野長生会
三三名
ゲートボール場の除草作業

○東石老人クラブ
九名
花壇の花植え



▶中野長生会の皆さん



▶東石老人クラブの皆さん

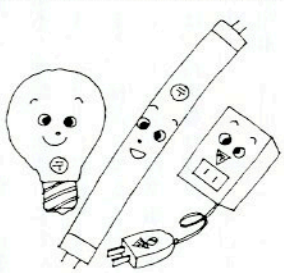
ご存知ですか ㊦㊤マーク

粗悪な電気用品による事故を防ぐため、家庭で使う電気製品の製造・販売は電気用品取締法により規制されています。

電気用品取締法に適合した電気製品には、安全の証として㊦㊤マークが付いています。

このマークは、日本製、外国製をとわず電気製品の本体をはじめ、コンセット、ソケットなどにも付いていますので、家庭では㊦㊤マークの付いている電気製品を使いましょう。

財 東北電気保安協会



8月1日～31日
電気使用安全月間

お元気ですか

保健婦です

食中毒を防ごう

食中毒とは……

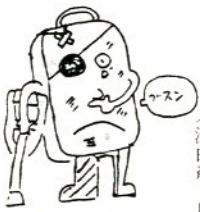
食中毒の原因細菌や有毒・有害な物質がついた食物を食べて、主に急性胃腸炎の症状（嘔吐・下痢・腹痛・発熱など）を起こす病気をいいます。

▼細菌の殖える条件

① 水分
② 温度
③ 栄養
④ ペーハー

これらの条件がそろうと、細菌は分裂して殖え、一個の細菌が30分ごとに分裂すると一〇時間後には一〇〇万個…と莫大な数に殖えていきます。また、これらの条件が一つでも欠けるとふえなくなります。

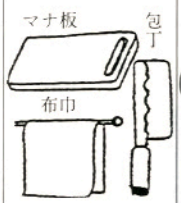
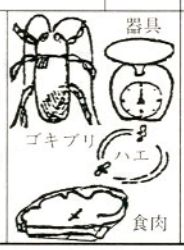
まな板は傷だらけ



きれいに洗ったつもりでも使用後は消毒・乾燥しましょうね（漂白剤、日光干し）

食中毒の主な種類と予防（細菌性食中毒）

食中毒の$\frac{1}{2}$は家庭調理から

食中毒を起こす細菌の種類	所在	汚染経路	潜伏時間	主要症状	予防
腸炎ビブリオ  千分の1ミリ	 イカ　タコ　魚	 マナ板　包丁　布巾	8～32時間 （平均11～15時間）	嘔気、嘔吐、下痢腹痛（下腹部激痛発熱（36～38℃）	魚介類は調理する前に流水でよく流う。調理後は、器具を熱湯で消毒してから使用する。
ぶどう球菌  千分の1ミリ	 切傷化膿巣　鼻　耳　毛髪　手指		30分～6時間（平均3時間）	悪心、嘔気、嘔吐下痢、腹痛、頭痛	手指に化膿巣がある時はおにぎりやおはぎなど直接触れる食品をつくらない。指サックを使用する。
サルモネラ  千分の1ミリ	 ネズミ　ウシ　トリ　ミドリガメ	 器具　ゴキブリ　ハエ　食肉	6～72時間 （平均12～24時間）	嘔気、嘔吐、頭痛下痢、発熱（38～39℃）、腹痛	ネズミ、昆虫の駆除ペットを台所へ持ちこまない。生肉はよく火をとおす。

⑦月⑧月の健康カレンダー

種別		実施日	対象者	受付時間	会場
健康診査	4カ月健診	7月13日(水)	63年3月生まれの者	午後1:00～2:00	棚倉保健所
		8月10日(水)	63年4月生まれの者	〃	
	乳児健診	7月29日(金)	7カ月児＝62年12月、63年1月生まれの者	午後1:10～1:20	山村開発センター
			10カ月児＝62年9月、62年10月生まれの者	午後1:30～1:40	〃
	3歳児健診	8月24日(水)	60年6月、7月生まれの者	午後1:10～1:20	〃
	1歳6カ月児健診	8月24日(水)	61年12月、62年1月生まれの者	午後1:30～1:40	〃
	母子健康手帳交付日	7月$\frac{9}{30}$日(土) 8月$\frac{13}{29}$日(土)(月)	妊娠が明らかな人で鮫川村に住所のある人。（印かん持参）	午前9:00～正午	役場相談室

※各健康診査、予防接種には、必らず母子健康手帳を持参してください。

第39回健康づくり夏季大会

6種目に熱戦を展開

鮫川村体育協会主催による第三九回健康づくり夏季大会が、六月五日青少年広場ほか四か所を会場に熱戦が繰り広げられました。

午前八時に農業者トレーニングセンターで開会式が行われ、長年にわたり体育関係に功労のあった方々七人に根本体育協会長から感謝状、芳賀村長から楯がそれぞれ贈られました。

今年から家庭バレーボールは、今までのゴム制ボールのほかに、皮製ボールを使った九人制バレーボールが新しく採用されました。

成績は次のとおりです。

◎ソフトボール

▼OBソフト①富田②渡瀬③青生野・中野▼壮年ソフト①新宿②東石③西野・父ちゃん▼青年ソフトAブロック①東石南A②田尻③サンライズA・熊野A▼青年ソフトBブロック①渡瀬B②東石南B③青生野西・西野西部

◎家庭バレーボール

▼家庭バレー①諏訪②富田③西山A・青生野▼九人制バレー（壮年）①中野B②西山③渡瀬B▼九人制バレー（20代）①西山②青生野③中野・すみれ



▶開会式（農業者トレーニングセンター）



▶壮年ソフト（赤坂西野区運動場）



▶9人制バレーボール（壮年）

郡中学校総合体育大会

鮫中野球優勝

東白川郡中学校総合体育大会が、六月十日に四町村を会場にして行われました。

野球は、鮫川村青少年広場を会場にして行われ、鮫川中学校が優勝しました。

種目別成績は次のとおりです。

▼野球①鮫川中▼ソフトボール②鮫川中▼軟式テニス（個人・女子）①湯座里美・関根礼子②前田優子・高杉育子▼卓球（団体・男子）①鮫中A④鮫中B▼卓球（個人・男子）①赤坂徹弥②金沢浩之



光友クラブ

5連覇達成！

ナイターリーグ野球大会

昨年まで早起きで行われていた村野球大会が、今年はナイターブロックリーグ戦形式で八チームが参加して行われました。

決勝戦は六月十九日青少年広場で行われ、三年連続して光友クラブと鮫川クラブの対戦となり三対〇で光友クラブが勝ち、五年連続優勝の栄冠に輝きました。

▼優勝　光友クラブ
▼準優勝　鮫川クラブ
▼三位　西部ファイターズ



大公望で大にぎわい

渡瀬川でニジマス釣大会



鮫川村水産資源保護協会と久慈川第一出資漁業協同組合主催による「ニジマス釣天狗好楽会」が、6月19日渡瀬川（関口・越虫地内）で行われ、150人が参加しました。

この日は天候もよく、参加者は朝暗いうちから思い思いに場所を陣取り、午前6時の花火を合図に一斉に釣り糸を垂れました。

中には50匹ちかくも釣り上げる人もいて、一日中大にぎわいでした。

さつき展



村盆栽愛好会主催による「さつき展」が6月22日から24日までの3日間、山村開発センターで行われました。

会場には、丹精込めて手入れをしたさつき、盆栽、山草など約100点が展示され、参観者の目を楽しませました。

文芸



俳句

大　塩　矢吹　呂孝
朝もやの谷間を透す閑古鳥
いわき市　金沢　暁舟
父に似る後姿の畦を塗る
福島市　中井　恒峯
里の蕗太きを碗に葬儀の日
押　野　山本　恵子
麦秋の棚田の先の寺の門
新　宿　斉須　信子
蕗むいて祖母と二人の物語り
道少田　山本五十鈴
「おはよう」と声かけあってるランドセル
宿ノ入　田中　義明
雨上がり一気に蛙競い出す
横　座　矢吹　茂
花びらの垂れて静かや花菖蒲
道少田　山本　朗史
戻れない旅路卯花へ杖かざし
反　田　小山田清哲
哺乳牛千切れんばかり尾をふれる
上　高坂　蚯切
父の忌の無縫に過ぎる竹落葉
鮫川高校　沢　草二
風薫る婚たけなわの万華鏡
鮫川高校　本郷　光男
あじさいのかおりただよう雨の中
鮫川高校　野崎　三男
陸上部夏の練習土けむり
鮫川高校　中川西悦子
雨上がり山の彼方へ虹が立つ
鮫川高校　中川西祥子
梅雨に入る傘の色どり華やかに
鮫川高校　諸橋　孝吉
ふじの花の甘いかおりにさそわれる
鮫川高校　森田　裕幸
滝音の前しみじみと家族たち
鮫川高校　吉田ゆかり
きじの声林の奥にこだまして

短歌

新　宿　杉山　忠男
庭木剪定妻の仕法に不安持ち
書をひもときて確かさ指示す
名　下　須藤美代子
開け放つ梅雨の晴れ間を蔓薔薇の甘き香りを風運びくる
広　畑　岡部ヒサ子
騒音も測る世なるに吾が里は蛙は夜をはばからず啼く
新　宿　関根　京子
あてのない電話の声を今日も待つ「お母さん」のひとこと聞いてみたくて
越　虫　星　武
擬宝珠を採らむと峡路往くなべに渓流の音さやかに響く
折　戸　阿久津ミツ
虫くわいつばめは矢のごと巣にかへり餌を待つひなに口うつしする
酒　垂　石井　カヤ
末の息の孫が電話に「おばあちゃん何ちてんの」と問いかけてくる
青生野　吉成　タカ
老ゆ吾は水無月迎へ一日をゲートに興ずるすこやかさ嬉し

農委だより

米価現状維持を要求

県文化センターで決起大会

農業・農村の役割を明らかにし、その将来展望の確立を狙いとした農業者の総決起大会が、六月二十八日、福島市の県文化センターで開催され、県内の生産者代表的二千人が参加しました。

大会には、「食糧・農業基本政策確立」と「農畜産物輸入自由化阻止」、「米穀政策・価格要求実現」など六つのスローガンを掲げ、議事では、「六十三年産米の生産者米価（政府買い入れ価格）は、算定方式、要素の改善を行い、コメの販売シェアの大部分を狙っている農家層のコストをつぐなう観点を踏まえ現行価格を維持すること」など三議案が決議されました。

議事の中で、「米価引下げは許せない」などと、農業経営の厳しい現状や要求米価の実現を訴える決意の表明がありました。



会場は、政府が二年連続の引下げを行う方針なので、生産者側は危機感を強めている現状であり、熱気に満ちあふれていました。

最後に「農業基本政策の確立、農畜産物輸入自由化阻止、米穀政策・価格要求に向け、総力を挙げて闘う」との宣言を採択し、要求実現を目指し、〝がんばろう〟を三唱し終了しました。

しかしながら、四・六%引き下げに決まりました。

農業者年金相談補助事業

村は、昭和六十三年度において、農業者年金の相談補助事業の指定を受けました。

相談補助事業は、被保険者等に対する利益の還元とサービスの向上を図るために実施されます。

このため、七月下旬ころ地区担当の農業委員の皆さんが農業者年金に加入している農家を訪問し、「農業者年金加入農家調査表」をお配りします。

この調査票は、農業者年金に加入している農家の経営実態、営農志向、経営移譲等について把握し、今後の農業者年金制度の改善に役立てる資料とします。

お配りした調査票については、すべて記入の上、地区担当の農業委員を通してお返しくださるようお願いします。

なお、記入した内容等については、ご迷惑をかけるようなことはありません。

不明な点、疑問な点がありましたら、地区の農業委員又は農業委員会事務局へお問い合せください。

いもち病に注意！

いもち病の被害は、ここ数年天候がよかったため、大きな被害は少なかったが、手を抜くと、大きな被害につながりますので、注意が必要です。

穂ばらみ期後の葉いもち病斑の胞子形成量は雨天が続くほど多くなります。

葉いもち病斑の胞子が空中を飛散し直接穂いもちを起こす場合と、もみが発病し、そこからの枯下りで発病する場合があります。

防除に当ってはこれらを念頭におき行い、薬剤の効果を十分に発揮させるには肥培管理が大切です。

穂いもちの防除は、出穂期にかかりやすいので、必ず穂ばらみ期と種ぞろい期の二回の防除が必要です。

穂ばらみ期散布は出穂初期までに行えばよく、穂ぞろい期の散布は出穂後早目に行う。

発生が少ないと予察されるときは一回で、出穂期に行うと効果があがります。

許可申請書は毎月十日までに

農業委員会では、毎月二十日前後に定例会を開催し、農地法の規定による許可申請や農業者年金に関する資格確認、農業委員会の権限に属された事項を審議しています。

許可関係事案については、現地調査等が実施される関係から、委員会開催の直前に提出された場合などは、翌月の審議になってしまいます。

つきましては、許可申請書の提出限を毎月十日とし、それまでに提出された事項については当月、十一日以降のものについては翌月の審議になりますのでご了解願います。



公民館だより

オーケストラがやってくる！
―京都大学交響楽団演奏会―

京都大学交響楽団演奏会が開催されます。

京大交響楽団は、大正五年に創立した日本で四番目に古いアマチュアオーケストラで、団員から国際的に有名な朝比奈隆氏を送り出しています。

この京大交響楽団一〇五名が、演奏旅行で本村を訪れ演奏会を開くものです。

生の音楽にふれる機会の少ない本村では、絶好の機会ですので、是非ご来場ください。

◉日時　七月十九日（火）
開演演午後七時

◉会場　農業者トレーニングセンター

◉曲目　「白鳥の湖」他数曲

なお、七月二十日午前十一時から、村内小・中学生を対象とした音楽教室（演奏会）が予定されています。

詳細については、社会教育課へお問い合わせください。



鮫小児童美化活動

鮫川小学校では、六月七日と十四日の両日、JRC活動で空かん拾いや花の植付等美化活動を実施しました。

六月七日は、三・四校時の時間に全児童が参加し、道少田、宿ノ入、広畑地内の空かん、ゴミ拾いを三年生以下の児童が、青少年広場道路沿いにひまわりの苗植付けを四年生以上の児童が行いました。

さらに六月十四日、五・六年生の児童により、青少年広場の前回で残った部分に、ひまわりの苗を植付けし、なれない手つきながら一生懸命に取り組み汗を流しました。

これから夏にかけ、大きなひまわりの花が、青少年広場を利用する方々に、やさしくほほえみかけることでしょう。



▲花を植える鮫小の児童

奉仕作業ありがとう

去る六月十六日、中野長生会のゲートボール愛好者二〇名の皆さんにより、屋内ゲートボール場周囲の草刈作業が行われました。

この屋内ゲートボール場は、昨年十二月にオープンしたもので、雨天の日や夜間でも利用できるため大変好評を得ていますが、おかげさまですっかり周囲もきれいになりました。

なお、屋内ゲートボール場の利用については、管理を中野の藤田正美さん（電話四九－二八五一）に委託しておりますのでご相談ください。



▲草刈作業をする中野長生会の皆さん

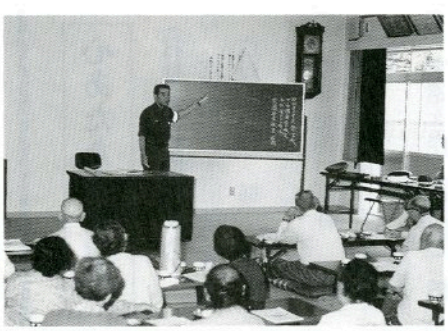
社会学級
第一回講座開催される

社会学級第一回講座「交通安全教室」が、六月二十三日、二十五日、二十七日の三日間にわたり、各集落センターで開催されました。

今回は、警察・消防の連携を図るため、棚倉消防署鮫川分署の伊藤消防士長から火災予防の話を聞いたあと、棚倉警察署鮫川駐在所の長田巡査部長から、交通安全の話を聞きました。

注意しなければならないことを、わかりやすく、聞いた話を忘れてしまうくらいのおもしろさで説明していただき交通事故から自分を守るためにはどうしたらよいかを勉強しました。

特に長田巡査部長から、高齢者が、交通道徳に限らず、若い人や孫、曾孫の手本となり、地域社会の発展に力を発揮するようにと話があると、みんなうなずきながら話に聞き入り、「おらもやってみるぞ」という意気込みがひしひしと感じられる講座でした。



▶交通安全について話をする長田巡査部長

世帯更生資金貸付制度

低所得世帯や身体障害者世帯に対し、低利で長期に貸付ける「世帯更生資金」の制度があります。

自立更生をはかるうえで資金が必要な場合（他から融資の途がない方）は、地域の民生委員又は、村社会福祉協議会（役場住民課内）にご相談ください。

なお、貸付対象者及び条件は概ね上表のとおりです。

一、貸付対象者

低所得世帯

身体障害者世帯

2．貸付の条件（主なもの）

資金の種類	貸付限度額	償還期限	利率	資金の使途
生業費	180万円	7年以内	年3％	生業を営むのに必要な経費
身体障害者生業費	320万円	9年以内	〃	身体障害者が生業を営むのに必要な経費
住宅資金	150万円	6年以内	〃	住宅を増・改築・拡張・保全するのに必要な経費
療養資金	36万円	5年以内	〃	負傷又は疾病の療養に必要な治療費
災害援護資金	100万円	7年以内	〃	災害を受けたことにより困窮からの自立更生に必要な経費
修学資金	月9千円～3万5千円	10年以内	無利子	高等学校以上に就学するに必要な経費

花火

正しく扱い 楽しく遊ぼう

安全な遊び方

- 水を用意しましょう
- 花火に書いてある注意書きを必ず読みましょう
- 花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所では遊ばないこと
- 風の強い時は、花火遊びをやめましょう
- 花火をポケットに入れないこと
- 花火をほぐして遊ばない

花火遊びには大人がついていて正しい遊び方を指導し、火災を起したりケガをしないよう注意して下さい。



棚倉消防署鮫川分署）

心あたたまる寄附

（村社会福祉協議会へ）

○ 字新宿　生田目次男様
亡母（ハツノ様）の遺志により　三〇、〇〇〇円

○ 字発地岡　高野一己様
亡母（サキ様）の遺志により　三〇、〇〇〇円

○ 字巡ケ作　古舘誠二様
亡母（チヨノ様）の遺志により　五〇、〇〇〇円

おめでた

六月

田尻　下重和三　父下重　守
大竹　溝井俊宏　父溝井一雄

おくやみ

六月

新宿　生田目ハツノ66歳　生田目次男　世帯主
道少田　鈴木イサ86
発地岡　高野サキ77　高野一己

心配ごと行政相談

7月20日(水)
午前10時～午後2時
山村開発センター

今月の納付

国定資産税　第二期
国民健康保険税　第二期
国民年金保険料
納期限　7月25日

休日の在宅当番医

（7～8月）

月日(曜)	当番医院 棚倉町	塙町	石川町
7月10日(日)	藤田	中島	石川中央
17日(日)	勝田	車田	大野
24日(日)	菅原	根本	円谷・三瓶
31日(日)	大木	厚生病院	大野(診)
8月7日(日)	東白川中央	—	添田
14日(日)	和田	石川	務川
21日(日)	阿部	—	山本
28日(日)	藤田	—	矢内

ゴミの収集日

収集コース	種別	7月	8月
江竜田～中野町～福原～彦次郎～鍬木田～前沼～広畑～湯ノ田～巡ケ作～役場～保育所コース	可燃物	4.7.11.14 18.21.25.28	1.4.8.11.15 22.25.29
	不燃物	8.22	5.19
農協前～農協倉庫～給食センター～道少田～教員住宅～鮫川分校（木曜のみ）～伏木田～大塩	可燃物	4.7.11.14 18.21.25.28	1.4.8.11.15 22.25.29
	不燃物	8.22	5.19
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～塚本～折戸～宝木～水口～落合～官沢コース	可燃物	6.13.20.27	3.10.17.24.31
	不燃物	7.21	4.18
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	6.13.20.27	3.10.17.24.31
	不燃物	15	26
越虫～青生野～葉貫～戸草～蕨ノ草～湯ノ田～中沢コース	可燃物	6.13.20.27	3.10.17.24.31
	不燃物	6.20	3.17.31
官代～楢久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	可燃物	6.13.20.27	3.10.17.24.31
	不燃物	8.22	5.19

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないでください。
※　ゴミは、収集日の朝に出してください。